

始良・伊佐地域 感染症情報

2019年第17週報 (4月22日~4月28日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和元年5月10日

【お問合せ先】鹿兒島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

注目情報：4月26日、始良保健所管内で麻しんの届出がありました！

2015年以降、県内で麻しんの患者発生はありませんでしたが、今週、始良保健所管内で、麻しんの届出があり、現在も引き続き調査中です。また、本年の全国における累積患者報告数は464人であり、関東地方及び隣県の宮崎県でも患者が発生しています(5月9日時点暫定値)。

麻しんは、10~12日(最長21日)の潜伏期間を経て発症する疾患であり、大型連休中の人の移動により、始良・伊佐地域においても、患者が続発することが危惧されることから、感染予防のため、麻しん風しん混合(MR)ワクチンの接種を検討してください。

★ 全数把握疾患の報告数 ※ [] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿兒島県(速報値) ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症			結核3 [103]
三類感染症			
四類感染症			
五類感染症		百日咳2 [20] 麻しん1 [1]	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1 [8] 水痘(入院例)1 [3], 梅毒2 [13], 百日咳33 [355], 麻しん1 [1]

★ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内				始良保健所管内				県全体		
	開始基準値	終息基準値		1週前		今週		1週前		今週		今週		
				定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.50	6	3.00	↗	1.36	2	0.18	↓	161	1.75	↗
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	2	2.00	↗	0.71	7	1.00	↗	38	0.70	→
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	1.00	16	2.29	↗	81	1.50	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	3.00	7	7.00	↗	2.00	12	1.71	↓	109	2.02	↓
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	0.00	3	3.00	↗	15.43	93	13.29	↓	602	11.15	↓
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.14	6	0.86	↗	27	0.50	↗
手足口病	5.00	2.00	-	1.00	6	6.00	↗	5.71	43	6.14	↗	210	3.89	↗
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	13	0.24	↓
突発性発しん	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.86	7	1.00	↗	27	0.50	↓
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	0.00	0	0.00	→	0.57	7	1.00	↗	22	0.41	↗
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	4	0.07	↗
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	/	/	/	/	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	/	/	/	/	2.00	3	3.00	↗	13	1.86	↓
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	↓
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0.00	0.00	→
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	2	0.17	→
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	-	/	0	/	→	/	0	/	→	集計中	/	→

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

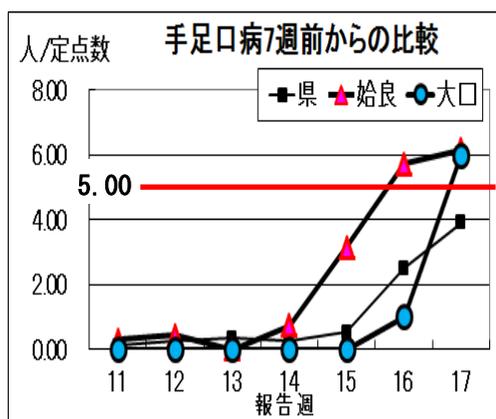
※ 警報・・・赤色の囲み部分, 注意報・・・斜体文字で黄色の網掛け部分

☆今週の主な感染症の動向

○手足口病

大口保健所管内の手足口病の患者報告数は、6人（定点当たり6.00人）で、前週より5人増加し、今週、流行発生警報基準値（定点当たり5.00人）を超えています。また、始良保健所管内の報告数は、43人（定点当たり6.14人）で、前週より3人増加し、2週連続で流行発生警報基準値を超えています。また、県全体では、前週より75人多い210人（定点当たり3.89人）に増加しました。

手足口病の原因ウイルスは、症状回復後も1か月程度、便からウイルスが排泄されることから、手洗いの励行と排泄物の適切な処理が必要です。

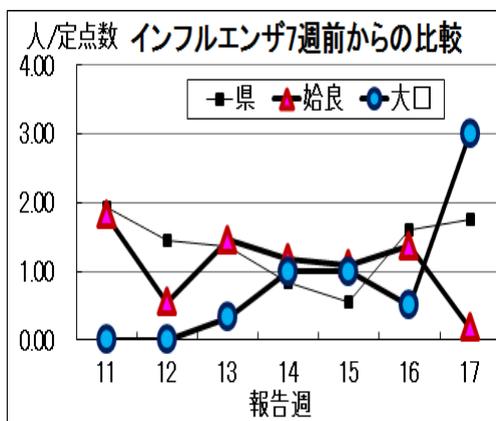


○インフルエンザ

大口保健所管内のインフルエンザの患者報告数は6人（定点当たり3.00人）で、前週より5人増加しました。

始良保健所管内の報告数は、2人（定点当たり0.18人）で、前週より13人減少したものの、4/24に高齢者施設からインフルエンザの集団感染の報告がありました。また、県全体では、前週より13人多い161人（定点当たり1.75人）増加しました。

インフルエンザの感染予防及び感染拡大防止のため、咳エチケットと液体石けん・流水での手洗いの励行をお願いします。



☆お願い

「麻しん・風しんの届出と受診の際の注意について」

【医師の方へ】麻しんや風しんと診断した場合は、当所へ直ちに電話連絡と届出をお願いします。

【受診の際の注意】大型連休中の人の移動により、麻しんや風しんに感染した方が、今後、潜伏期間（麻しん：通常10～12日、風しん：2～3週間）を経て、発症するおそれがあります。

麻しん・風しん流行地に滞在、若しくは、麻しん・風しん患者との接触があり、麻しん・風しん様の症状が現れた場合は、感染拡大防止のため、外出を控え、予め、必ず医療機関へ電話し、感染した可能性があることを伝えた上で、医療機関が指示した方法（受診時間や入口等）で受診してください。その際、公共交通機関やタクシー等を利用しないでください。また、医療機関に着いたら、車の中から到着したことを電話で連絡した上で、医療機関の指示に従ってください。

☆学校における感染症による出席停止の状況（感染症情報収集システムを集計）

伊佐市：インフルエンザ1人（中）、溶連菌感染症1人（小）

霧島市：A型インフルエンザ2人（小）、百日咳1人（小）、感染性胃腸炎2人（小）、溶連菌感染症5人（小）

始良市：インフルエンザ1人（高）、A型インフルエンザ1人（小）、水痘2人（小）、感染性胃腸炎4人（小）
湧水町：なし ※ 小：小学校、中：中学校、高：高校